

設計視点の機会損失一覧

設計業務で考えられる改善視点下表にまとめました。
以下のような損失が発生していないか点検し、改善につなげましょう。

設計要求損失	性能項目配慮損失	
		仕様打合せ不備損失
		顧客配慮過剰損失
		過剰安全率損失
		法規遵守過剰損失
		社内規定遵守過剰損失
	デザイン配慮損失	
標準・オプション判断損失		
システム・方式 構造設計損失	システム機能構成設定損失	
		機能不要損失
		機能重複損失
	システム機能条件設定損失	
		条件過剰損失
		条件配分不適損失
	方式選択損失	
		方式機能分割損失
		標準方式不活用損失
	エントリアウト設定損失	
		部品間距離設定損失
		部品配列位置設定損失
	構造設計損失	
		部品分割単位設定損失
		サイズ過剰設定損失
		形状設定損失
	現場・現物合わせ設計損失	
	方式調査損失	
		方式調査不足損失
		方式調査未検討損失
設計仕様設定損失	結合仕様機能条件設定損失	
		結合個所過多損失
		結合部材不適損失
	結合仕様機能条件設定損失	
		形状設定損失
		素材設定損失
		表面処理選択損失
		寸法設定損失
		部品間距離設定損失
		寸法精度設定損失

システム・方式 構造設計損失		結合仕様機能条件設定損失
		結合位置設定損失
		結合個所過剰損失
		結合部材不適損失
		結合順序設定損失
	ハンドリング仕様不適損失	
	部品仕様設定損失	
		素材選択損失
		加工不良過多材選択損失
		加工難材選択損失
		歩留り不良材選択損失
		主面処理選択損失
		メッキ厚選択損失
		メッキ材料選択損失
		ダブルコーティング選択損失
		防錆処理方法選択損失
		熱処理過剰損失
		研磨精度箇条選択損失
		寸法選択損失
		材料使用量過多損失
		加工難寸法設計損失
		歩留り不良材選択損失
		形状設定損失
		加工精度要求形状選択損失
		不良過多形状設定損失
		加工難形状選択損失
		組立て難選択損失
	素材部品仕様選択損失	
		部品グレード過剰損失
		標準部品不採用損失
		識別難材採用損失
		市販品不採用損失
		入手難部材指定損失
		メーカー仕様指定損失